

# 研究協力のお願

昭和医大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

集中治療室における多職種カンファレンスが看護師のせん妄ケア能力に与える影響

## 1. 研究の対象および研究対象期間

研究の対象：昭和大学藤が丘病院 集中治療センターへ入室した患者さん

研究対象期間：2024年6月1日～2025年1月31日

## 2. 研究目的・方法

集中治療センター(以下、ICU)でおこりやすい合併症のひとつに「せん妄」があります。せん妄は生命予後に影響すると言われ、ケア介入の重要性が明らかにされています。つまり、ケアに携わる看護師がせん妄に対する感度を高めることで、せん妄の減少に繋がることが考えられます。さらに、多職種での協働がせん妄対策として効果的なことは明らかにされていますが、ケアを提供する看護師のせん妄ケア能力に関する影響については十分に検討されていません。

そこで本研究は、多職種カンファレンスが看護師のせん妄ケアの能力に与える影響について検討することを目的としております。さらに、せん妄に関連した診療録の内容を調査することで、より詳細な影響を検討することが可能になると考えております。

以上より、研究対象期間にICUへ入室した患者さんの診療録より情報を取得し、研究を行いたいと考えております。本研究は学術研究であり、昭和大学藤が丘病院ICUへ入室した患者データを利用します。患者データは病院内の電子カルテより「研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報のみを取得し、取得した情報は本研究者間のみで共有します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2026年2月28日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より以下の情報を取得する

- ・患者背景(年齢・性別・現病歴・既往歴・ICU入室期間)

- ・身体抑制の関連記事（身体抑制・解除カンファレンス記録）
- ・薬剤使用状況
- ・体内挿入物の種類
- ・血液データ（血液ガス分析値）
- ・せん妄の関連記録（せん妄リスク判定・チームカンファレンス記録・せん妄に関連した患者の言動に関する記録）

## 5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

## 6．研究組織

研究代表者・責任者	昭和大学藤が丘病院	集中治療センター	熊沢	真弓
研究分担者	昭和大学藤が丘病院	集中治療センター	根本	友重
	昭和大学藤が丘病院	集中治療センター	大塚	正人
個人情報管理責任者	昭和大学藤が丘病院	集中治療センター	池田	真由美

## 7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんおよび患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、カルテ閲覧対象者とはいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：池田 真由美（個人情報管理者）

昭和大学藤が丘病院 集中治療センター

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30 電話番号：045-974-6240

電話対応時間：平日（月～金曜日）17時～18時

メール：mayumi0214@cmed.showa-u.ac.jp(24時間受付可能)